	7.			33Z F		/±	1m alk e t cc	7	- ·	1 of alle = . C		6 htt >>6 11	
	科 工作•雷子実習	目 名 I:Workshop Prac	tice I	学年 1M	_	位 }	授業時間 135分×30回		修	授業形態 実習・通年	_	上修単位 -	
	11 10 111	啓介: ICHIDA k											
Ţ :	技術の根幹をなす機 班編成とし、機械加コ 心得を体得するよう!	L(1)、機械加工(2	2)、NC加工、仕_	上げ加工、溶接は	加工、電	子回路	各の各テーマの)実習を行					
		到達目は	遭					証 品	五方:	!			
)製	到 連 日 保 退造現場における安全作業の基本を習得する。					評 価 方 法 ①機械加工(1) 1/6							
	盤およびフライス盤で基本的な加工ができる。 ターニングセンターの基本的なプログラムと加工ができる。				加工(2	2)					1/6		
	エ具の正しい取り扱い		と加工ができる。		③NC加 ④手仕	<u> </u> ・ト <i>(</i> ギ						1/6 1/6	
)ア	ーク溶接の基本作業か	ヾできる。			⑤溶接	加工						1/6	
) 基	本的な直流回路が作り	製できる。				回路		# \ L # & L = 12				1/6	
	学習·教育目標		(D)				る評価は、実習 基準1(2)	およひレホ	ートによ	<u>රං</u>			
Ţ	項目		内 容			項				内	容		
	はじめに 安全について	スライド、ビデスノギスの使用活					前期と同じ内	容を残り半	≚数の学	生に対して実	習を行う	5.	
	1. 機械加工(1)	旋盤の概要。 基本作業(スト 各種測定器の	レート、溝入れ、	ねじ切り加工)									
2	2. 機械加工(2)	立フライスの概 基本作業(Vブ 形削り盤の概要	∃要。 ロックの平面加⊐										
;	3. NC加工	プログラミング	zンターの概要。 の演習。 けきストレート加コ	L)	授								
	4. 手仕上げ加工	各種測定器の 卓上ボール盤、 手仕上げ加工(片ロスパナの ()	、ヤスリ、弓のこの の概要。	の基本動作。	業								
-	5. 溶接加工	棒練習)	とアーク溶接。 接基本作業(スト ポット溶接機の概		計								
	6. 電子回路	基本作業。	、オームの法則										
i	(直流回路)	抵抗の直列、対抵抗の直列、対抵抗の直並列を属の抵抗測 ホイートストンフ	回路の作製 定		画								
	* 1	· ↓ * == +											
		ートを課す。											
		製図・CAD に応じて資料配布											
		工作法の教科書											
業	詳評価・理解度 最終 副担当教員	回に授業評価アン	ケートを行う。										